男嫌いな美人姉妹を名前も告げずに助けたら一体どうなる？
1
|漫画| 司馬淳子
|原作| みょん
|原作イラスト| ぎうにう
Kadokawa Comics A

otokogirai na bijin
shimai wo namae
mo tsugezuni tasuketara
ittaidounaru ?

design: AFTERGLOW

夢を見ていた
ゴポ
ゴポ
深い海の底へ沈んでいく夢
ゴポ
パチ…
隼人くん
俺の名を呼ぶ声に目を開けると
隼人くん
そこには美しい少女たちが
沈みゆく俺を助けるかのように手を差し伸べていて――
第1話 男嫌いな美人姉妹

RawLazy.Si
つふふふふふ…
待て待てこの2人
俺をもっと深く
沈めにきてないか!?
男嫌いな美人姉妹を名前も告げずに助けたら一体どうなる?
【漫画】司馬淳子【原作】みょん【原作イラスト】ぎうにう
DL-Raw.Se

あははははは…

CONTENTS

RawLazy.Si
アラーム
10:30
ピッ
ピッ
ピピピ
はっ
はっ
はっ
うあああああああああ!!
ガバッ
バサァッ
バサッ
ふぅ
なんか酷い夢を見た気がする…
おはよう父さん 母さん
DL-Raw.Se

俺は堂本隼人
訳あって学生の身分でひとり暮らしをしている

ガチャン
カシャン
カシャン
カシャン
家に頼れる人はいないけれど

ヴヴッ……
天涯孤独ってわけじゃない
ゴー

隼人、返事ないけど今日のパーティーの買い出し行くの忘れてないだろうな
待ち合わせ遅れたら学食おごれよ
魁斗、残酷ｗ

ハイハイわかってますよー
気のおけない友達と仲良くやっている

むしろ魁斗が俺より遅く来たらおごれよ？
受けてたつ
戦争じゃあー！
ポロンッ
ポロンッ
準備するか！

今日はハロウィンパーティーの買い出しの日

バタン

ブン

ブン

ブン

俺は随分と浮かれていた

ゼェ…

ハァ…

うるせー！迷子と妊婦さんとご老人を助けてたら遅れたんだよ

隼人 おせーぞ

どんなエンカ率だよ 素直に遅刻したって言えばいいのに

宮永 颯太

ふははは

青島 魁斗

勝負は俺の勝ちだな 学食いただき～

welcom

ALLO WEEN

衣装の数
すごいなぁ

こいつらは
俺の親友

お 女子のは
ちょっと
えっちだな

おい魁斗
女物ばっか見てて
ちゃんと自分の
選んでるのか？

野郎3人で
ハロウィン
パーティー
ってわけだ

…俺
気づいたんだけど
なんで
パーティーするのに
女子が0人なんだ！

は？

女子呼ぼうぜ！
そうだなぁ！

呼ぶなら同級生の
新条姉妹がいい！

もあ

もあ

もあ

もあ

はぁ…

新条姉妹
クラスのマドンナで
近所でも評判の美人姉妹だ

新条さん…
そういえば 今朝
夢で見た2人は
新条さんたちに
似てたような

隼人〜新条さんと
近所なんだろ〜？
頼めないかよ〜？

むちゃ言うなよ
そもそも あの2人は
男嫌いって聞いたぜ？

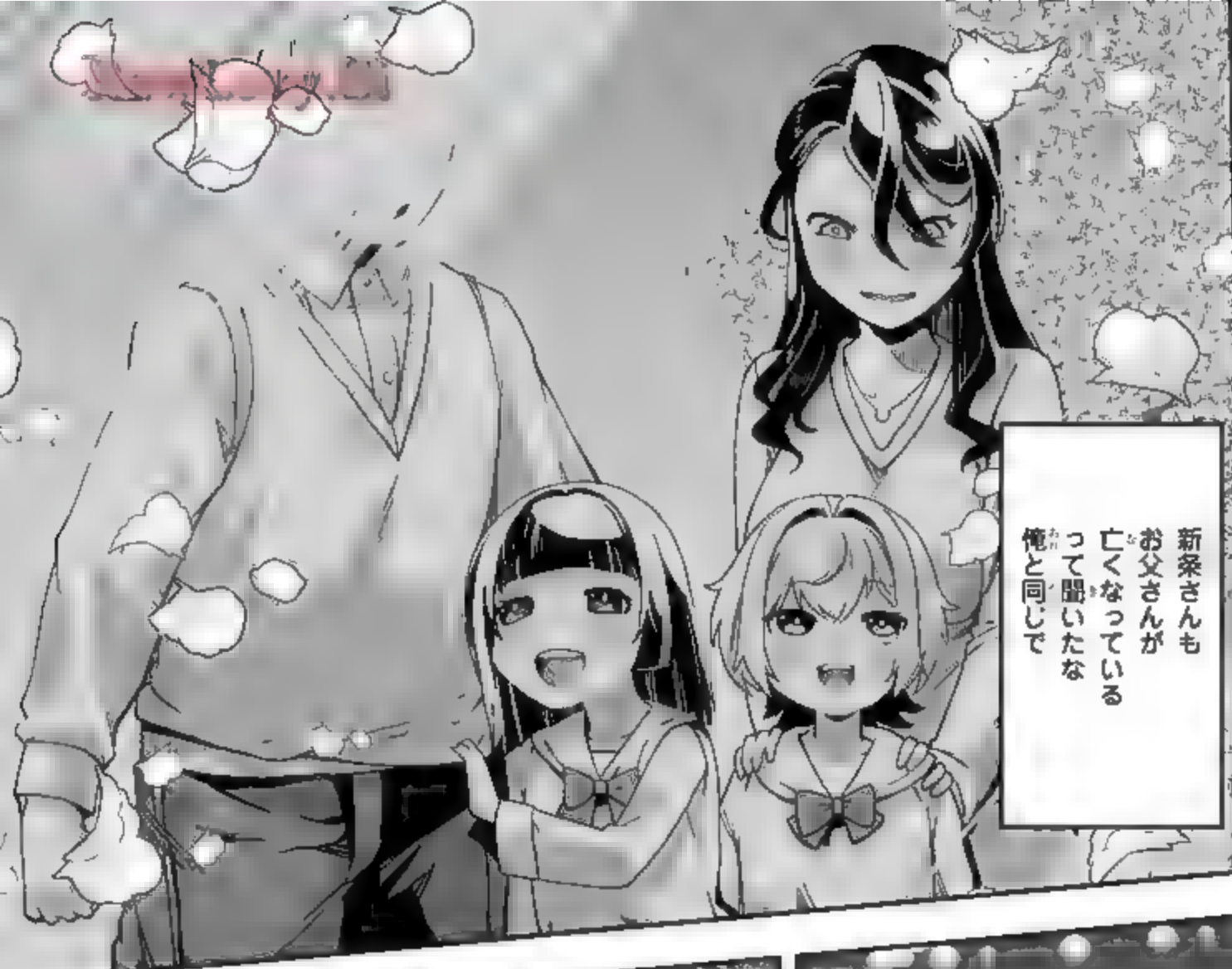
ガヤガヤ

話によると
告白した
男に対して…

鏡を見たこと
あるのかしら？
二度と声
かけないで頂戴

あははは♡

ごめんねえ
恋愛とか興味ないって
いうか…君って…誰？

こわっ！
あんな美人なのに!?
嘘だろ!?
はあ!?
だから 俺が
頼んでも
無理なんだって
男3人 仲良く
パーティーも
悪くないだろ
じゃあ
また明日な
気をつけて
帰れよ
しつこい
女子～く
カボチャいっぱい
あったねー
そうだなあ
ハロウィンが
近いからな
ざわ
ざわ
でも カボチャの
飾りって
ちょっと怖いよね
ねー
でもカボチャは
美味しいぞ？
そういう話
じゃないよ
パパー

そういえば

新条さんも
お父さんが
亡くなっている
って聞いたな
俺と同じで

まあ 共通点が
いくらあろうと
俺には関係ないけどね

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
新条さんち…？

ギィィ
単なる閉め忘れならいいけれど
念のためひと声かけておこう
ヤイキャ
金がねえたぁどういうことだ!?
ビリ
ビリ
ビクッ!!
ガタッ
ガタ
ドッ
ゴクッ…
Dr-Raw.Se

はぁ。
はぁ。

ははっははは。
嘘だろ おい！
これはまずい！
2人を助けなきゃ…
しかしどうやって!?
ひっ
警察を呼んで…
でも相手は刃物を
持ってるんだぞ!!
ひぐっ…
うっ…
彼女たちは3人家族
お父さんは帰ってこない
いったいなんで
こんなことに…
早くなんとか
しないと…！

少し前

ハロウィン近いし
賑やかだったねー

そうね　でもちょっと
騒々しかったかな

あーお腹減ったー
ご飯なんだろう

ちょっとーお母さん
ドア 開けっぱなし
なんだけど！

ひょこ
もー危ないよ
お母さん
悪い人が入って
きちゃったら
どうするの？
ガチャ…

ビクッ
え…？
え…！？

ニチャァ…

ハハっ！
娘もいたのか
いいタイミング
じゃねえか！
グイッ

ひっ…
ビクッ
今すぐスマホを床に落とせ！じゃねえとこの女殺すぞ！
カタッ
カロッ
よーし 次は服を脱げ 胸の谷間になにか隠してるかもしれねえからなぁ？
ブンッ
ブンッ
DL-Raw.Se

脱いだら お母さんを放してくれる？

言うことを聞けば考えてやるよ

ババッ

お、お姉ちゃん!?

ズルッ

バサッ

ウヒョー♪こいつぁ…

むに むに

ぐず
ぐずっ…
親もすごけりゃ娘もすげえなあ おい!

話がちがっ
うるせー
言うこと聞けよ!!
殺すぞ ああん!?

ス…

トンッ
はっ

お姉ちゃん
ごめんなさい
ごめんなさいっ
ギュッ…

よし
縛ったな

ゴスッ
ドスッ
えっ　なに!?
やめて!!
妹に手を出すなら
私にしなさい!
ぎゃあああああ!!
のし

いやぁあ!! はなしてぇ!! こわいよ!

お母さん

うるせぇ!

お姉ちゃんっ!

お姉ちゃんっ!!

やめて…!!

娘に乱暴しないで…!!

キャぁあっ あぁああっ

藍那っ…!

藍那ぁぁあっ

——誰か助けてよ……

こうなったら
俺が行くしか
ないだろうが…！

待ってろよ
これ以上
好きにさせてたまるか

母さん　父さん…
俺に力を
貸してくれ…

男嫌いな美人姉妹を
名前も告げずに助けたら
一体どうなる？

やだやだ！放して！放してってたら！
バタ
バタ
バタ
バタ
ポォン…
うるせえなぁ騒いだって無駄だっつうの！
いや！汚い！やだあああ！
なんだ!?
ポコン
どっから飛んできた？このボール…
ポン…
DL-Raw.Se

ダッ
第2話 目覚める乙女心

くそ…てめえ何者だ!?

へた…

黙ってろ ゲス野郎にかける言葉は持って…

ねえ！

藍那！亜利沙！
ダッ
ぎゅううう
よかった…2人とも無事で…
お母さん！
はっ
はっ
どうやら最悪の事態は防げたみたいだな…
おい強盗かレイプか目的は知らねえがアンタはここで終わりだ
トプリイイ
ファンファァ
ファーファァ

サイレンの音…

これでもう手出しできないだろ

くそ!やめろ!

嫌ならこっちで大人しくしてもらうぞ

ヒイイ～!ご ごめんなさいいいいっ!!

お母さん…私たち…

ええもう大丈夫あそこの人のおかげよ

カボチャの人…

助けてくれたの?

…ああ
ほら早く
服を着な

ま 待ってくれ！
俺は決して
怪しい奴じゃ
ないんだ！
ばさァ
ほ ほらこれ
そんな格好じゃ
寒いだろ！
とりあえず
これ 羽織って
おいてくれ
スッ…
め 目のやり場に
困るので…
お父さん…

警察です！ご無事ですか!?

このカボチャが犯人だな

明らかに怪しい

ま 待ってください！

待って！先にお名前だけ教えてください！

あなたはどなたなんですか？

言えるわけないだろ！ここで顔を見せたとしたら

学校や近所で顔を合わせるたびにこの事件のことを思い出しちゃうかもしれないし…

俺の正体なんかより
しっかり 心のケアと
休息をとってください

単独で事件現場に入るなんて なに考えてるんですか！
バッ
ごめんなさい！軽はずみだったと反省しています！
それに 自分のせいで新条さんの身になにか起こっていたらと思うと…ゾッとします
はーー
──幸い 被害者には大きな怪我はありませんでしたよ
…はい
でも あなたも未成年なんですから
ご両親だって あなたになにかあったら心配するでしょう？ご自分を大事にしてあげてください

ありがとうございました！
では
こちらで以上です
出口まで送りますね
ガタッ
ドヒュ～
警察署 初めて入ったけど
クッソ緊張したァ…
ペコリ
事情聴取まで
されるなんて
俺大胆なこと
しちゃったなあ
――それにしても
新条さんたちが
無事でよかった
俺の顔と名前も
ばれなかったし
んっ…
はぁ…
…まあ
新条さんたちからの
感謝を受け取るのは
俺には荷が重いしな

警察以外 俺の顔を
見た人はいないから
俺が暴漢を倒したなんて
誰も信じないだろうし
もう あの家族と
関わることもないだろ
これで 話はおしまい
…にしても聴取って
時間かかるんだな
飯 コンビニで
すますかぁ

新条
SHINJO

お母さん
いつまで
戸締り
してるの？
まどに
げんかんに…
あふあ
これで
最後だから
閉め忘れ
ないわよね

3人で何度も
確認したじゃん
不安なら
今日は一緒に寝る？
もう！
藍那ったら
用心するに
こしたことは
ないでしょう

…それと
明日は学校
休んでも
いいのよ
ありがとう
でも お姉ちゃんと
行くって決めたんだ
おやすみなさい
お母さん

バタン
あら…藍那
そっちは
お姉ちゃんの
部屋じゃ…
お姉ちゃん…
今日は一緒に
寝よ
思った以上に
参ってるわね
藍那
モゾ…

ブル…
だって あんな奴に触られたんだよ？触られたところ全部切り取りたいくらいだよ
私も一緒よ 男なんて下劣で野蛮な生き物
どうして 私たちがあんな理不尽な目にあわなきゃいけないのかしら…
だけど！その声に応えてくれた人がいた…！
お父さんはもういないのに「助けに来て」って心の中で叫んだわ

ぱぁあああっ
あの カボチャの人よ

なにより
早くお礼を
しなくちゃ

お返しできないほどのものを いただいてしまったんだもの一生かけて尽くさなきゃ…
あたしからのお礼受け取ってくれるかな…ああ…想像するだけで降りてきちゃう♡
おやすみ お姉ちゃん
おやすみ藍那…

男嫌いな美人姉妹を
名前も告げずに助けたら
一体どうなる？

第3話 藍那の直感

ぎぎー
ぎいくー
聞いたぜ 昨日 大変だったんだろ？
まあな 心配させて なんか 悪いな
ハロウィン仮装 買ったんだから それ着て 新条さんを 助ければよかったのに
馬鹿言え おもちゃと カボチャの被り物で なにができるってんだよ
カボチャが どうかしたの？
おはようございます
DL-Raw.Se

グイ

ちげーよ！ お前は新条さんに挨拶されても動揺しないのか!?

男に挨拶してるの初めて見た…

ぎりゅうううう

き 近所の人だから 礼儀でしてくれてるんだよ！

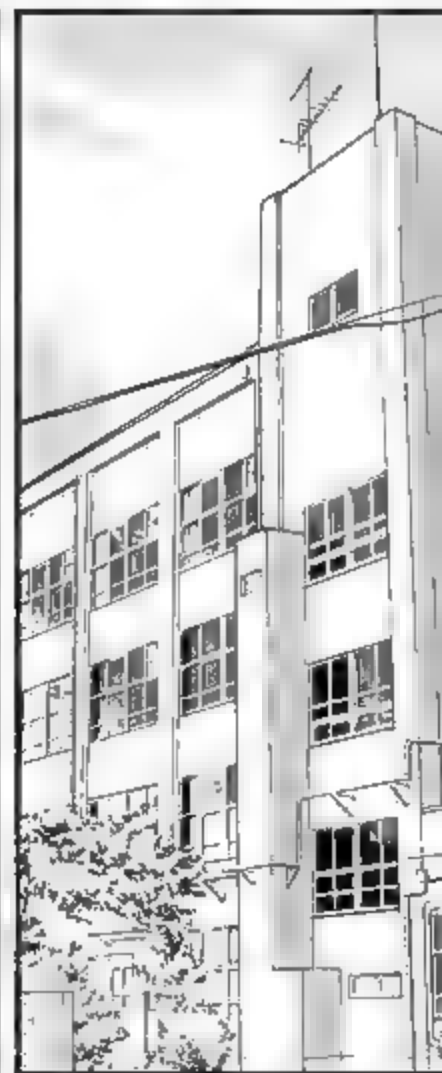
ぜはっ

無理してないと
いいんだけど

ま 朝からあの姉妹の顔を拝めただけでラッキーってことで
うむ
おはよー！
なんかいい一日になる気がしてきたなぁ
はよー

聞いた？新条さんちに強盗入ったんだって
ざわ
ざわ
めっちゃ噂になってるよね

ぼぱっ
おー
強盗ってなにか盗まれたのかな
犯人に襲われちゃったりして

すっかり知れ渡ってるなあ…
話題にしてやるなよ

すごく怖くて
もうだめだーって
思った瞬間
そこに現れたのが
運命の人ってワケ♡

ええ・・・

藍那さん
すっごく
元気そう!!

なにそれ
イミフ～
そいつ 学校の
やつだったん?

あの人以外の男と付き合うなんて絶対やだ！
だったら 2人があたしを守ってよー
弱ってるんだよー
すり すり
めっちゃ元気じゃんまじで被害にあったん？
はよ 運命の人見つかるとよいねー

昨日見た表情からはとても想像できない…
ポワァ
ギョッ
隼人ー飯行くべ!!

いただきます
しかし噂が広がるスピードはすごいな
新条さんちの話題で持ちきりだったもんな
本人がいるとこで話題に出すのはよくないと思うけどなぁ
ざわっ ざわ ざわ… ざわ
…って本人来ちゃったよ!!
ここにしましょうか
そだね

颯太たち すっかり
萎縮してる…
俺もなんか
食べにくいなぁ

ピャーーッ

藍那？
スイッ
んっ？どしたの？

今 ものすごく俺を見てきたような…

いや 俺を見る理由がない 椅子に座り直して身を乗り出しただけだ
もぐ
もぐ
もぐ
勘違いするな 今2人が隣にいるのは偶然であり 俺への特別な感情なんて一切ありゃしないんだ
それにしても食堂なんて久しぶりね

はぁ～ これだけの人がいるなら あの人もここにいたりしないかなぁ

ほっ…
どこに あのお方はいらっしゃるのかしら… 早く感謝の言葉をお伝えしたいわ…

あ～あ ほんと素敵だった
あの人との赤ちゃんが欲しくなるくらい

ガタッ

お置いていかないでくれよ！

待ってくれ 隼人！
俺ももうごちそうさま！

ガタ
ガタ

食堂
亜利沙さん！少しお時間もらえませんか！
藍那 先に教室帰ってちょうだい
ズッ
はいは～い いってら～
おやおや挑戦者が現れましたなあ
男嫌いに告白って相当自信があるんだろうなあ

俺ちょっとうんこしてくる！

ガタッ

自己申告せんでいいからさっさと行け

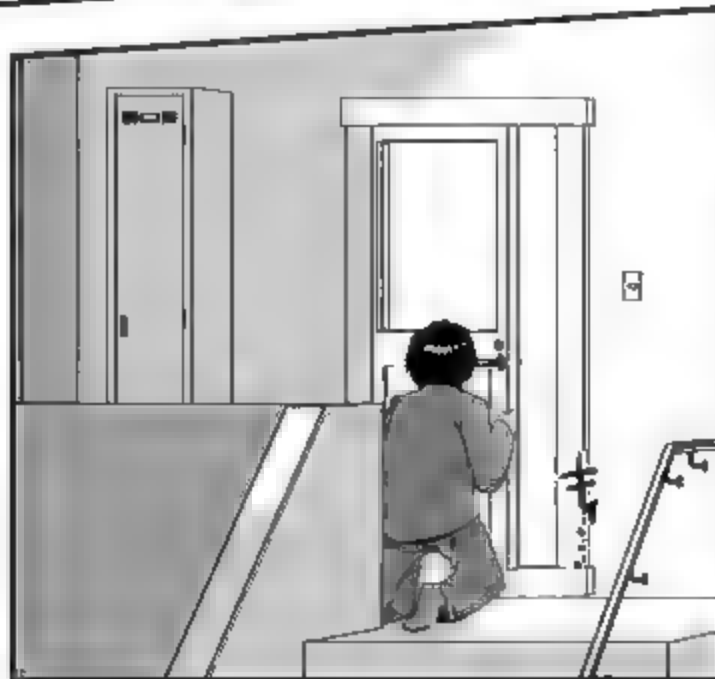
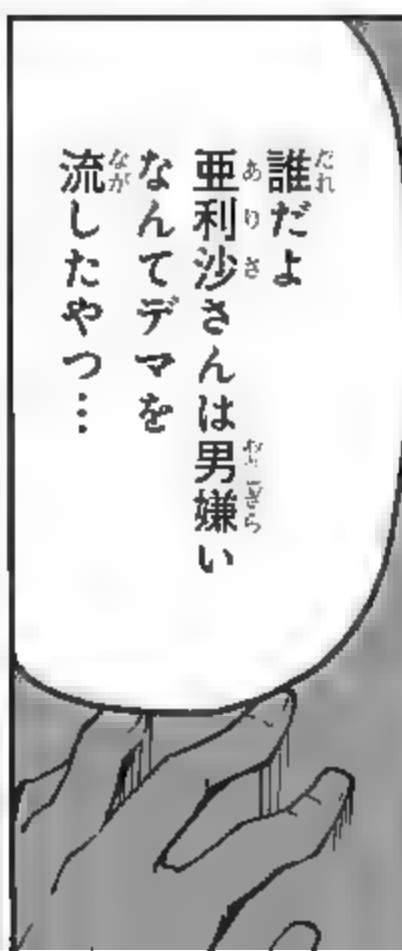
今日くらいそっとしてやれよ

…亜利沙さん大丈夫かな

タ タ タ

こんなの野次馬でしかないけど様子を見るだけ…

亜利沙さん！俺と付き合ってください！

やっぱり告白か…亜利沙さんどうするんだ!?

ごめんなさい 私には心に決めた方がいるのであなたとはお付き合いできません

……うん？
なんっ…!?
静かに2人に気づかれちゃうよ
……
そうそう いい子 大きな声は出さないでね？

で どうして
あたしがここにいるかだけど
お姉ちゃんが気になってきたわけですよ

まぁ 結果はわかってるけどねぇ
…男嫌いだから？

それもだけど
お姉ちゃんには本当に 心に決めた人がいるの

――それで 君はなんでここにいるの？
うぐうっ!!

き 昨日大変なことがあっただろ？
それなのにいきなり告白って
空気読めない奴がなにをする
気になってさ
って 新米さんのこと
くんたらタイミング最悪だろ
にこ にこ にこ にこ にこ にこ

……ごめん いくら気になったからって覗き見は最低だよな

なるほど
君はとても
優しいんだね
いや…
結局やってること
覗きだよ
でも あたしは
優しい人
だと思ったよ？
うん…
ありがとう？
俺 昨日のこと聞いて
もっと早く伝えれば
よかったって
後悔してるんだっ!!

これからは
俺が守るよ！
絶対に
傷つけさせない！
おぉー…
大きく出たな…
事件が
終わった後なら
なんとでも
言えるよねぇ
そうだ！
亜利沙さんに
渡したいものが
あるんだ
あのイケメン
なかなか
食い下がるな…
イヤ〜〜ッ
お姉ちゃんに
なに渡すつもりなの!?
あたしも見たいよー!!
なにしたって
脈ナシなのに！
変なもの渡したら
許さないんだから!!
ギャイ
ギャイ
藍那さん
ヒートアップ
しないで！
ギャイ
ギャイ
スッ
亜利沙さんへの…
詩を書きました…
どうぞ…

ん——
あ！ そうだ！
ちょっと屈んで！

え こう？
いくよー
そうそう いい感じ
これなら見えそう♡
じゃあ しっかり
構えてね
構え…なにする
つもりなんです？

よっこいしょっとぉ
ぐいっ

ムギュゥゥ

なっ な!?

ふー これでよく見える
ピクピク
あのぅ 新条さん…

バクバクバク
バクバクバク
なーに? どうしたの?
バクバクバク

おっぱい当たってるの気になっちゃうっ？

ぐりぐり♡

バッバッ

新条さん発言がストレートすぎるっ！

バッバッ

ふふふ…実はねあたし

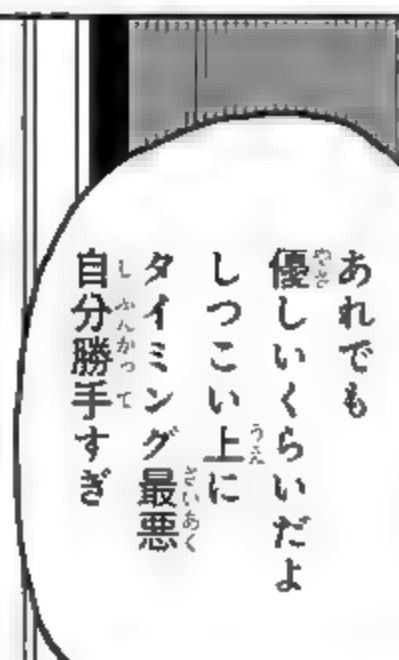
ぎゅうっ

隼人くんとお話したいって思ってたんだ

男嫌いな美人姉妹を
名前も告げずに助けたら
一体どうなる？

第4話 火照る身体
DL-Raw.Se

え…
新条さんが俺と話をしたかった…？
もー名字だとあたしかお姉ちゃんどっちを呼んだかわからないよー
名前で呼んでくれないの？
あ あ あ
わぁあああ
落ち着いてあ藍那さん！
ギュゥ
ぐぎっ
ぐぎぎぎっ
DL-Paw.Se

じゃあ 呼び捨てはおいおいってことで隼人くん

ぐいっ

ぐいっ

あ亜利沙さん結構キツく振るんだな…

近いね
ドキ

うおっ
ごめん！
バッ
ガタン
謝らないでよ
さっきのほうが
近かったでしょ？

ぐらっ…

ガラ
ガラ
ガラ
ガラ
藍那さん
危ない！
ガラ
ガラ

むにゅっ
ってえ…
藍那さん
怪我はない？
あっ…
ゴロ…
ギギ…

んんっ!

…すごく柔らかくていい匂いがする

はぁ はぁっ

隼人くん…あたしより大胆じゃない

間違いない！
この手だったんだ…
あはっ…あははははっ!!

ははは
ははは

藍那さんっ本当にごめん…

もう謝るの禁止
次はゆっくり話そうね♡
隼人くん

ギョッ

おおおお俺はなんてことをしてしまったんだ——ッ!!

お姉ちゃん
入るよー
カチャ…
新条
SHINJO
頬杖してると
体によくないよ
ふっ
ギシ
ギュッ
そうね…でも
なにをしていても
あの方のことを
考えてしまって…
気持ちは
わかるけど
ため息ついても
だーめ

わかってるわ
でも 昨日からずっと
あの方に会いたい…
会いたくて仕方ないの…

あの状況で
助けられたら
一目惚れも
しちゃうよ…

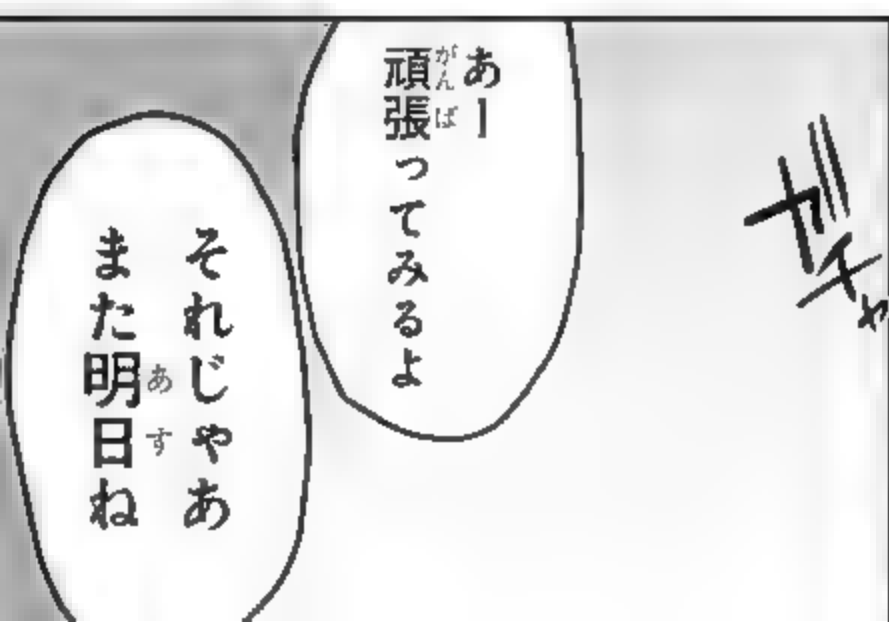
世界が
変わるって…
こういうことを
言うんだね

ガタ
そうよ だから
私は会いたいの…
会ってお礼がしたい
お返しがしたいの…

わぁ…
私の全てを
使って…

私……あなたに
隷属したいわ……

お姉ちゃんのこんな姿
クラスの男子が
見たら どう思うかな

ドキ
…どうしたの藍那？
ドキ
ドキ
ビクッ
ビクッ
うん…触られるの本当に嫌
そ そろそろ眠くなっちゃったおやすみー！
そう…ああ そうだわ
無理にとは言わないけど同じクラスの男子の名前くらいは覚えておきなさい
あー頑張ってみるよ
それじゃあまた明日ね
ガチャ
DL-Raw.Se

タッ
バタン
ドッ
ドッ
はぁっ
はぁっ
ドキドキ
どうしよ…
お姉ちゃんに
あの人のこと
秘密にしちゃった…
こんなの
ずるいよね
ごめんね
今だけだから
プチ
プチ
スル…
トサ

はー…♡
はー…♡
壁一枚隣に
お姉ちゃんが
いるのに 熱が
おさまらない…
ドキ
ドキ
ギシ
ゴソ
んっ
ぎゅむっ♡

んっ♡ んっ♡
隼人くんっ♡
隼人くん♡
ぐり♡
はっ
はっ
ガク
はぁっ♡
隼人くんが…
欲しいよぉ…
ぐり♡
はっ
は

はっ
はっ
隼人くんは どう
触ってくれるの…
はっ

どう
愛してくれるの…
うんっ♡

カクカク
ふっ
声
抑えなきゃ…
はああっ♡

ビクン
あっ♡
もうだめ…
隼人くんっ…
あたし もうっ…
はぁっ
ビクン
ビクン

藍那…

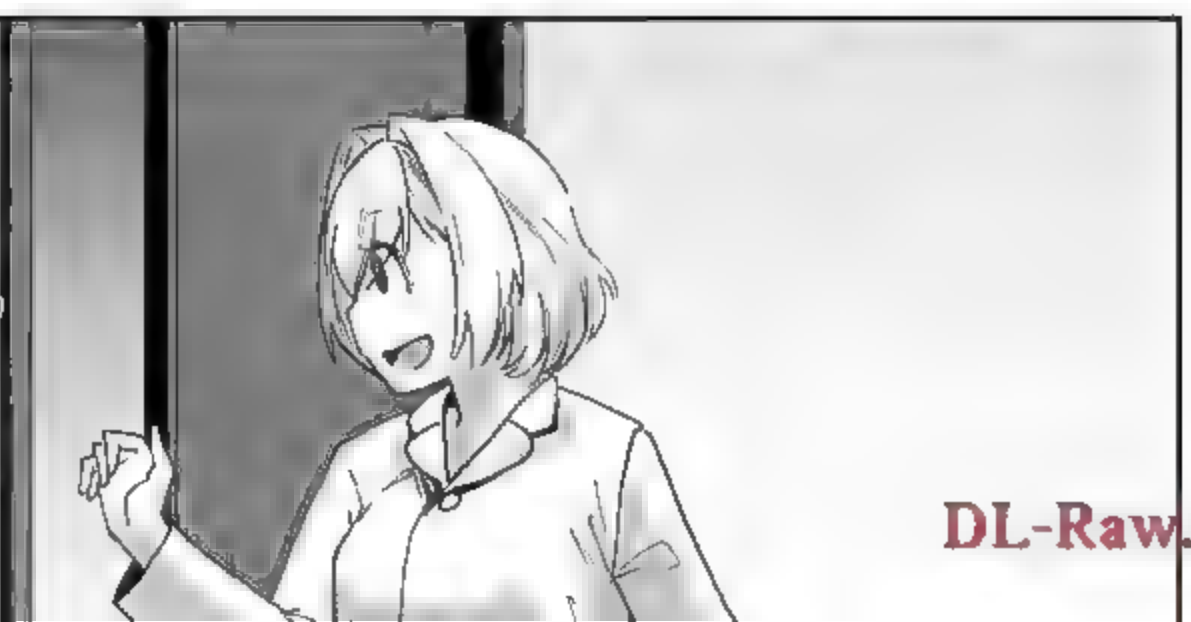
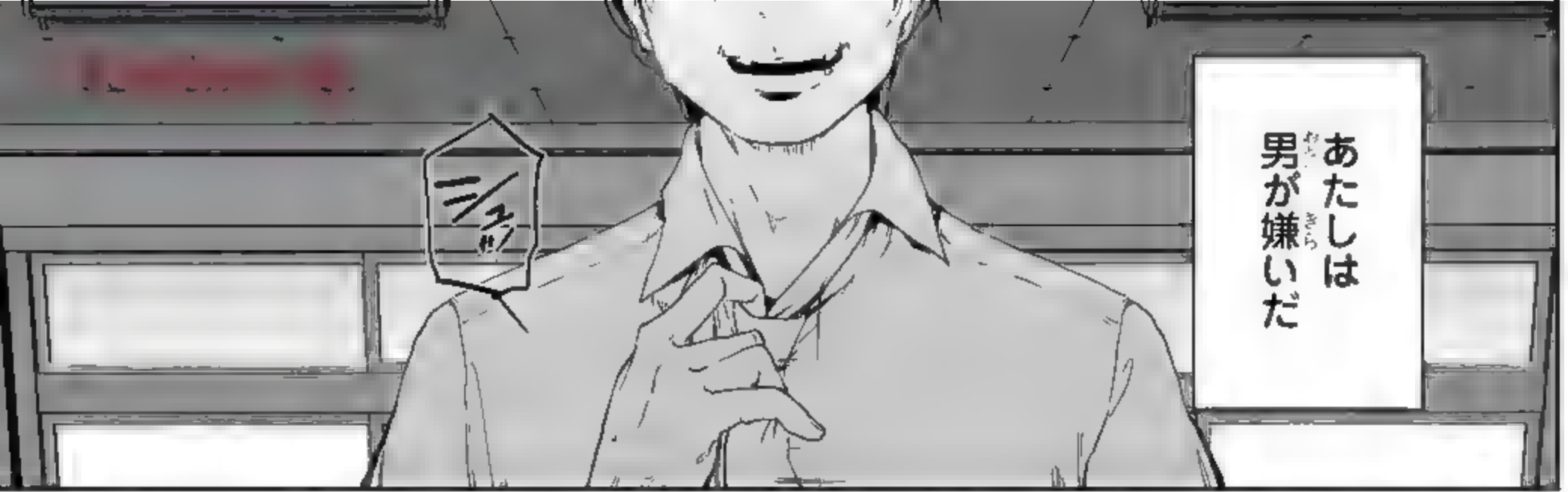
俺の子供を産んでくれ
はっ はっ

素敵だよぉ…
隼人くん…♡
ゼェ
ゼェ
ふふ…
ふふふ…♡
ごろんっ
隼人くんの子
孕みたいなぁ…♡

男嫌いな美人姉妹を
名前も告げずに助けたら
一体どうなる？

あたしは男が嫌いだ

小さな頃 担任に呼び出された時

なにを
されているか
わからなかった
その意味が
わかった
ときには もう
あたしの体は
大人に
なっていた
新条さん
胸
すごいよな
一回でいいから
やりたいよな…
揉み応え
ぜってぇ
あるって
あれ
何カップ
あるんだよ

ギャハ
ギャハハ
ギャ
どうして 男に
いつもいつも
そんな目で
見られなきゃ
いけないんだろう
気持ち悪い
吐き気がする
ガタ
ガタ
ガタ

そう決めて
いたのに――

一生
男なんかと
関わるもんか

隼人くんは
その決意の外側から
私の中に入ってきた

第5話 亜利沙の誤解

ひょこ。
隼人くん
いい天気だね！
ビクッ
あ　藍那さん！
そうだね
いい天気だけれど…
ここ
男子トイレの
中なんだけど…
じぃ〜〜…
トイレはキレイに
隼人くんに
会うためには
ここが一番　確率
高そうだなーって

ほら お話する
約束したでしょ?
いつ時間ある?
場所はどこがいい?
ズイ
ズイ
ズイ
ズイ
ズイ
とりあえず
外に出よう!

びくっ
…どうして
男子トイレに
俺がいるって
思ったの?
ズルズル
だって 男の人が
必ず行く場所って
そこしか思い
つかないし…
だからって
覗いちゃ
ダメでしょ!!

新条さん
男子トイレから
出てきたって…
え なんで

どいて!
道を開けて
頂戴!
ドッ!!

ひょえっ
藍那!

男子に囲まれてどうしたの!? 大丈夫!?
はぁ
はぁっ

これ以上近づかないで藍那になにかしたら許さないから

っっ…

誤解だって！
なにもしてないよ！

じゃあ これから なにかする つもりなんですか？
そうじゃなくて…ただ話をしてた だけなんだよぉ…

あなた藍那のなんなの!?
お姉ちゃん ごめんね もう少しだけ あたしに隼人くんを 独占させて
一番最初に 彼を見つけた あたしの 特権ってことで♪
はふぅ♪
はぁん…♪
友…人?!
友人!?

お姉ちゃん あたしが先に話しかけたの！心配させてごめんね 教室戻ろ？
イラ
イラ

フフ
まったく 男ってば 油断も隙もない

バチコ〜ン♡
またね隼人くん

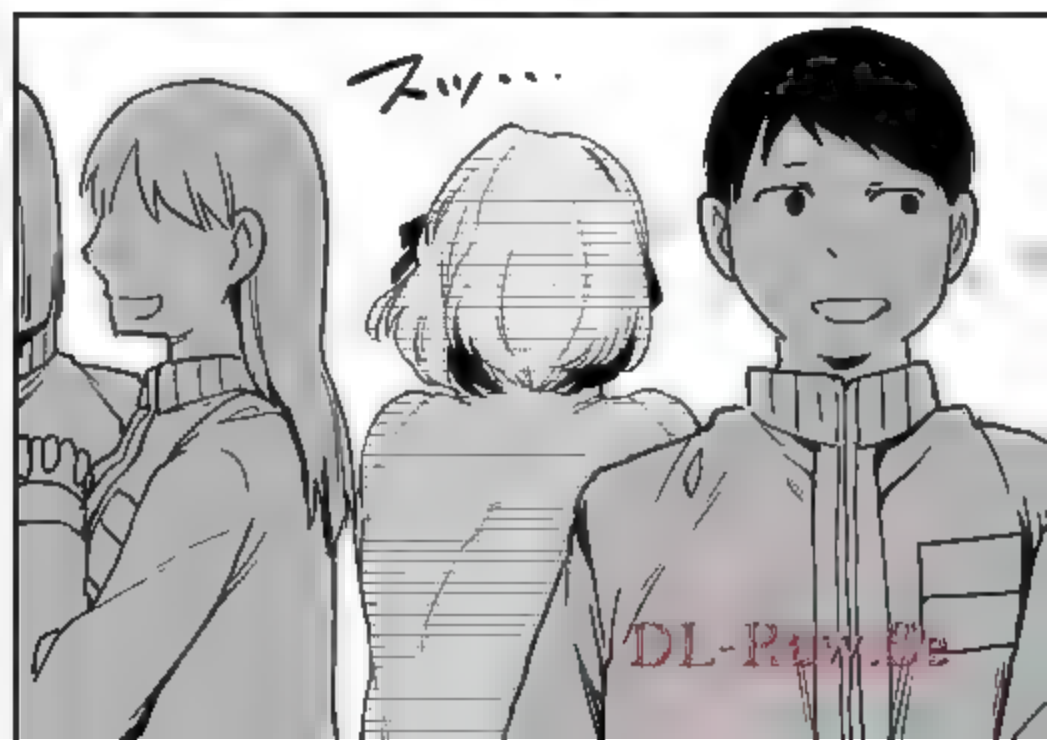
……

ザワッ

隼人…くん？

今彼を名前で呼んだ？
うん お姉ちゃんも男の名前くらい覚えておけって言ってたじゃん

さぁいこう！

なにか隠してるわね藍那

授業中なのに
どこに行くの?
私に声すら
かけないなんて
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
藍那の考えが
わからない…
スッ
今まで
こんなこと
なかったのに

1-B
新条

藍那が男に
膝枕を!?

しかも
あんな表情まで
見せるなんて…
一体どうなってるの!?

スッ

スリスリ

ちゅっ
ちゅう〜っ
ちゅっちゅっ
ぶるっ

んっ♡
はぁっ
んんっ♡
ビクンッ
ビクン
あっ♡
ビクン
きゅんっ
きゅん

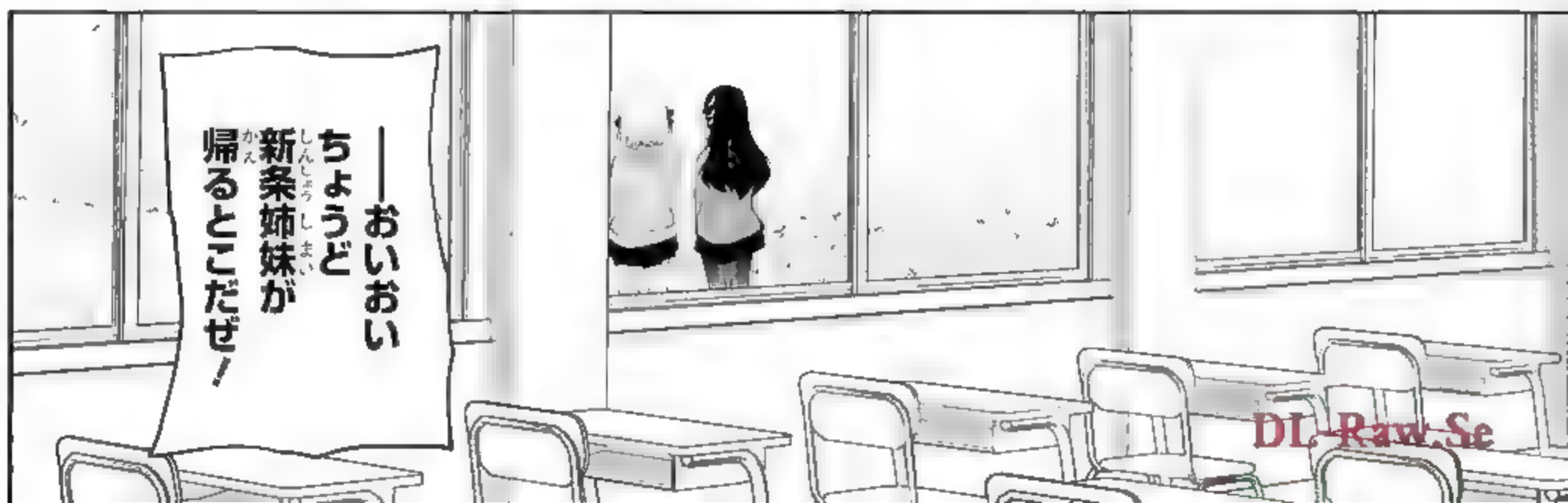
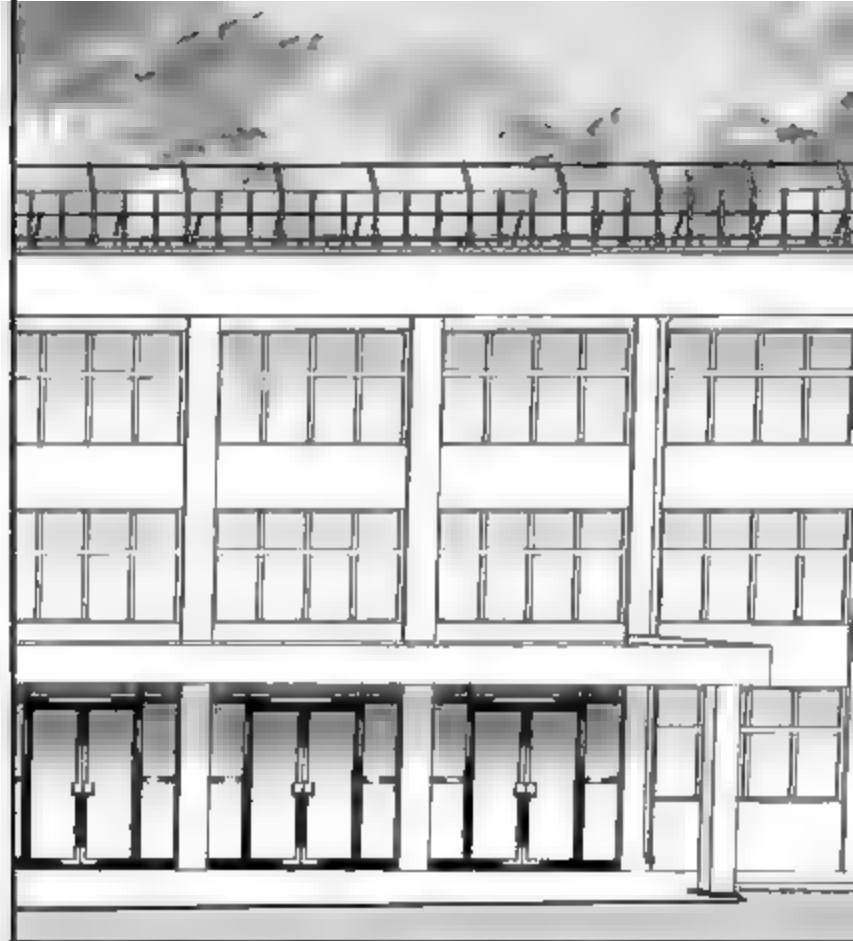
パキッ
ん…？
わっわっ 藍那さん なんでここに!?
ああん なんで離れちゃうの～

まさか！
藍那さんと話せて
嬉しくない
男子なんか
いないよ！

あたしは隼人くん
だけ喜んでくれたら
いいんだよ♪

ええ…！…

ん
今日も疲れたね
一日頑張った〜
帰りに
買い物があるの
忘れないでね
忘れてないよ
早く済ませて
お風呂入りたいな
久々に一緒に
入りましょうか？
バスボム使って
え　いいの!?
やったー！
──おいおい
ちょうど
新条姉妹が
帰るとこだぜ！

そう言やぁさ
隼人 今日
男子トイレで
藍那さんと
話してたらしいな

うん…でも
掴み所がなくて
どう思われてるのか
心配になるよ

…俺なんか
話すらしたこと
ないのに
隼人 お前
変わっちまったな…

いや
変わってねぇよ
女子の考えてること
なんか わかんねぇよ

ま
詳しいことは
明日のハロウィン
パーティーで
聞きましょうや

…でも たしかに
いつもの日常が
ちょっと
変わったような
気はするんだよな

――そう　藍那は
たしかに
変わってしまった
原因は「あの男」で
間違いない
お姉ちゃんが
その苦しみから
救ってあげる
待っていなさい
堂本隼人!!

男嫌いな美人姉妹を
名前も告げずに助けたら
一体どうなる?

特別描き下ろし
姉妹ゲンカ勃発!?

堂本
すまないが
これを資料室に
置いてきてくれ
わかりましたー
ここって
独特の不気味さ
あるよなぁ
だ 誰だ!?
誰かいるんだろ
あたしだよおおおお!

隼人くん
驚きすぎだよー
ビク
ビクッ
藍那さんの
しわざ
だったのか…
ごめん ごめん
廊下で偶然見かけて
追いかけちゃった
表だと
悪目立ちして
まともに
話せない
でしょ？
ちらっ
そういえば
明日 ハロウィン
だけど予定あるの？
うん
友達と集まって
仮装パーティー
するんだ

仮装！いいね
あたし
したことないから
羨ましいな
隼人くんは
どんな仮装が
あたしに似合う
と思う？
ズイ ズイ
スン スン
悪戯好きの
魔女かな
根に持ってる—…
でも 魔女かぁ
いいねぇ
それで
隼人くんは
どんな仮装するの？
カボチャの
被り物とか
似合うと思うんだ

それで
光るサーベル
持ってたら
完璧

そ
そうかな…

参考にさせて
もらうよ…

そろそろ
教室 戻ろうか
ここ埃っぽいし

うん！
また会おうね♡

RawLazy.Si
新条
Sinjyou
ふわ
ふわ
うふふ
ふふ～ん♡
なんの話？
ハロウィンの仮装の話！
ふーっ
お姉ちゃん
あたしって
魔女の仮装が
似合うんだって
リンゴン
リンゴン
ああ…明日
そうだったわね
興味ないの？
DL-Raw.Se

今はそれどころじゃないから
どういう衣装がいいのかなぁ
露出が多いの？
もっこ
もこ～
つぅぅ
こんな胸元 開いたら
動いただけで
見えちゃいそう…
でも こういうのって
際どい方が嬉しいよね？
つるん
ぷるんっ
藍那 まだ
洗い終わらないの？

泡で遊んでたの？
あひゃあっ
これは違うの！
今　交代するから！
ゴシッ
ゴシッ
パアア
例えば
カボチャの人が
「ハロウィンの仮装
してくれ」って
言ってきたら
お姉ちゃんなら
どんな仮装する？
DL-Raw.Se

首輪をつけて
従順な犬のようにリードをひっぱられ
街中を…

はぁ
はぁ
ありさ
ドキドキ
ドキ
ドキ

それって
ハロウィンの
仮装なの!?

本当 お姉ちゃんは
あの人のお願いなら
なんでも
聞いちゃうんだね

わしゃ わしゃ

当然でしょ

ザァアアア

そういえば
「魔女が
似合う」って
誰に言われたの？

嘘下手か

まさか…
堂本隼人に
脅迫されて!?

誰なのか
教えなさい！

ヒョエ!?

誰でもいいじゃん！あたし先上がるねー

…お風呂で喧嘩なんて危ないわよ？

コト
はい どうぞ
バスボム もっとゆっくり楽しみたかったのに…
じと
じと
藍那が素直じゃないからでしょ
はぁ～
2人とも落ち着いた？
お風呂で喧嘩なんて何があったのよ
あひゃっ
心配しないでちょっとじゃれただけ
どこまでも隠し通すのね…
ゴク

ゴゴゴゴゴ

そこまで堂本隼人に追い詰められているなんて

早くあの男をなんとかしないと

ゴゴゴゴゴゴゴゴ

安心したわ 2人とも元気そうで

うん あの人がどこにいるかはわからないけれど

見せるなら元気な姿を見てほしいから

ちゃんとお礼の席に招いて

一緒に食事ができたら嬉しいわね

お母さんもあの人に会いたいんだね

ええ もちろんよ

ドキ
ごめんね お母さん
あたし たぶん
誰なのか
知ってるけど
今は
あたしだけの
秘密なの♡
ドキ

フシュウ…
商店街なら
暴漢対策道具の
下見ができそうね

男嫌いな美人姉妹を
名前も告げずに助けたら
一体どうなる？

スウゥゥ

おお
芸のない格好なのに
それっぽく見える

第6話 ハロウィンの夜に

やったぜ!!
吸血鬼なら女子の首筋噛み放題だからな!
バッ
動機が不純すぎんだろ…
ハロウィンこそレイヤーの見せ所だろ
自分の家なのにそこまでする必要ある!?

颯太は美味しいなんて言わないしお皿すら片付けてくれないのよ
ワァ…!!
隼人くんには大盛りにしてあげるからね
余計なこと言わなくていいから!
ありがとうございます!いくらでも食べられますよ!
大袈裟だな大した料理じゃないだろ…
ブフっ!?
あんたはもっと親に感謝しな
もぐ
もぐ
してるっしてるっつーの!
ぎゃい
ぎゃい

恥ずかしがんなよ
颯太 感謝は
言える時に
伝えとけ？

あー…そうだな…
いつもうまい飯
ありがとな
母さん
どういたしまして

そうだ 隼人くん
最近物騒な事件も
あったし
困ったことが
あったら
いつでも言ってね

ありがとうございます
いざとなれば祖父母に
頼れって言われて
ますから

そーじゃなくて
身近の俺らにも
相談しろってこと！
俺たち親友だし
遠慮は
いらないだろ

ははっ
おうよ！

よし！
食ったら
ツイスター
やろうぜ！
Twist

満腹からのツイスターはヤバかったな
あっという間だったけどまたやりたいな
門限もないし…まだ遊びたりねえよ
昔は門限破りが多くてよく母さんに叱られてたな…
隼人!やっと帰ってきたわね
バーン
ガチャン
言い訳しないもう何度目だと思ってるの
ごめんなさい遊びに夢中で気づかなくて…
プル
プル

ギュ

隼人
やっと帰って
きたのか

大きくなったら
門限も
遅くするから
今はちゃんと
約束は守るように
ならないとな

お父さん
ごめんなさい

約束破ったら
何度だって
お母さんが
叱ってあげるからね

うん
お母さん
ありがとう…

もう 受け入れた
はずなんだけどな

小馬鹿にした
顔しやがって
キャハハ

ガヤ
ガヤ

もうちょい
ハロウィンを
満喫して帰るか

ザワ
ザワ

Happy Halloween

街中はすっかり
ハロウィン気分
なのに…

藍那に手を出したら
どんな目にあうか
身をもって知るがいい
捕らえて
二度と藍那に
関わらないと
誓約書を書かせるまで
解放するもんですか

覚悟しなさい
堂本隼人…
ふ、ふ、ふ
ふ、ふ、ふ
ふ、ふ、ふ、ふ
プクー

もう
こんな買い物
つまんない！

ちょっと藍那！
まだ用事は
終わって
ないわよ！
また今度で
いいじゃん♪
今日はハロウィン
なんだから！
るん るん～

たくさんのカボチャ…

この中のひとつがあの方だったらどれほど運命的かしらね…

あー…またお姉ちゃんあの人のこと考えてる

そ　そんなことより
藍那
堂本隼人について
聞きたいことがあるの

ひゃっ
隼人くん!?

その反応…
やっぱり
堂本隼人に
支配されてるのね

お姉ちゃん
もしかして
(あたしの心が隼人くんに
支配されていることに
気がついてるの!?)

お姉ちゃんには
なんでもお見通しよ!
私が(藍那を堂本隼人から
守るから!)

ああ ああ

「守る」って…

じゃあ お姉ちゃん 隼人くんの正体も 知ってたの!?

もちろんよ 藍那にはもう 堂本隼人を 近づけないから

あたしが言えた 義理じゃないけれど お姉ちゃん 独占欲 強すぎない!?

…私 なにか
おかしなこと
言ったかしら？

どう考えても
おかしいでしょ！
だって隼人くんは
カボチャの…！

誰か呼んだ？

カボチャの方!!

やばいっ
すぐここから
逃げないと!

うっそー
こんな場所で
会えるなんて
運命ー!
待って!
もうどこへも
行かないで!
ダッ

ふっ
ズザッ

お忘れ物です!
お 追いかけて
来ないでくれ!

……なーんだ
お姉ちゃん
隼人くんに
気がついてたわけ
じゃなかったんだ
ブン
ブン

短かったなあ
独り占め期間
でも
こうなったら
仕方ないよね…

あっ…!

それじゃあ
ゆっくり話せる
場所まで
移動しよっか

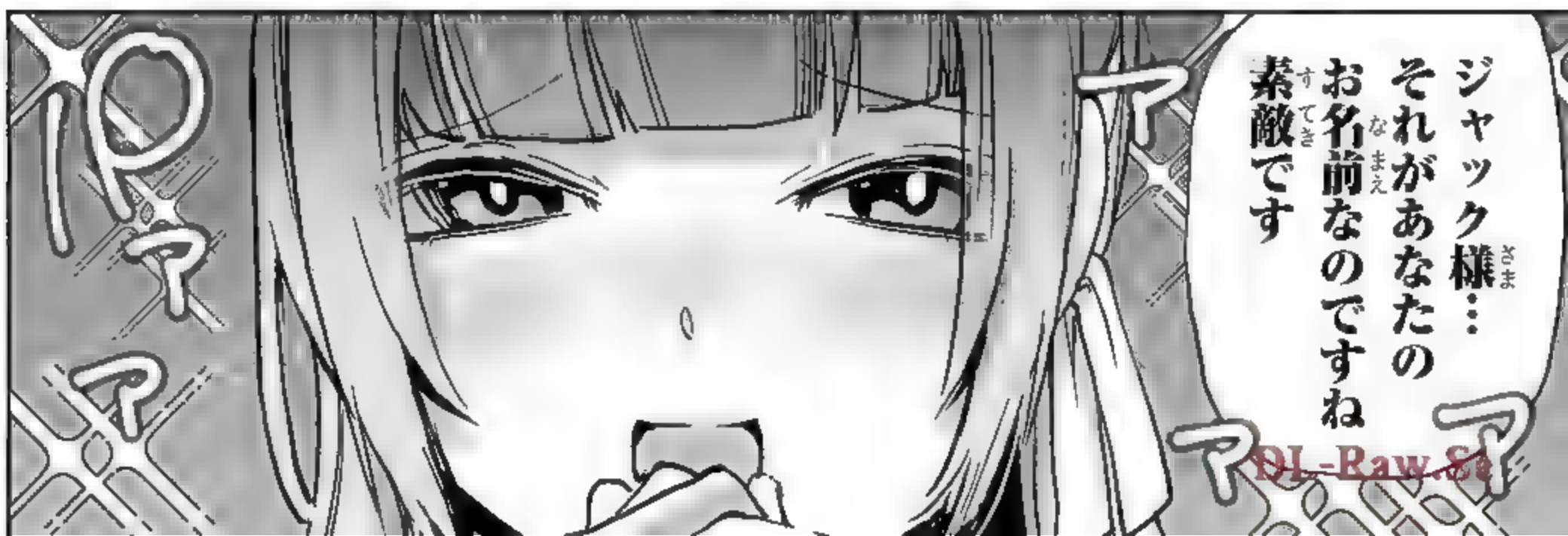
ムギュ
胸が…って言える空気じゃねえ…
ムギュ

あの時は本当に
ありがとうございました
やっとお礼ができて
幸せです…

どうか
あなたのお名前を教えていただけないでしょうか

ジャ…

ジャックだ

ぷはっ

ジャック様…
それがあなたのお名前なのですね
素敵です
パァァァ

あははは
も…もうだめー! ジャックって安直すぎるよ隼人くん!
ははは
隼人!?

グイ
亜利沙さん…
なんか
ほんとごめん…

ジャック様が
堂本隼人…
じゃあ私は今まで…
きゃー
やっぱり
隼人くんだ！
うん…俺
なんだよね…
ぎゅううう〜♡
……
……
こんなの一生かかっても
償いきれない…！
いえ 彼が許しても
私が許せない‼
はぁー
はぁ
恩人に対して
取り返しのつかない
無礼を
働いてしまった！
知らないうちに
亜利沙さんを
怒らせたみたいで
ごめん…
ガリ
ガリ
ガリ
ガリ
申し訳ありません
恩を返しても
いないのに
私は酷いことを
言ってしまいました
大袈裟だよ
亜利沙さん！

あなたに隷属し
心も体も魂も
捧げさせて
ください…

隼人様

特別描き下ろし 2 暴走する妄想
体育の休憩時間 隼人を見つけに校庭を探す藍那…
キョロ キョロ
1-B 新条
スーヤー
あんなところで寝ちゃってる
寝顔… 可愛いなあ
ズー
ズン
こんな近くにいるのに ぜんぜん起きない♡
1-B 新条
新
もっと近づいても大丈夫だよね…

起きたら
どうしよう
誰かに見られたら
どうしよう！
…でも こんな
ぐっすりなら
平気だよね？
はぁ――…
はぁ――…
新条
ズリ
ズリ
DL-RawSe

あっ♡
ちょっと反応してきてる♡
ヘコッ ヘコッ ヘコッ
はぁ はぁ
ギュ ギュ
コリコリ コリコリ
隼人くん♡
早くしよっ しよっ♡
したいよぉ♡
…っていうのは大胆すぎだよね
これからの楽しみにしておこ♡
んふ～～っ…
!?
んがすっ
DL-Raw.Se

初めまして司馬淳子です。
このたびは光栄にも
コミカライズを担当させていただくことになりました。
担当さんからお声がけいただいてから、早く連載始まらないかなと
思っていましたが、ここまであっという間で記憶がありません。

コミカライズにあたり原作のみょん様には本当に感謝です。
キャラクターデザインのぎうにう様のイラストは
今でもずっと穴が開くほど拝見させていただいております。
原作ファンの方含め、ご期待に添えられるように
これからも精進していきたいと思います。

原作ではまだ一巻の冒頭ですが、
これから隼人くんと藍那ちゃん、亜利沙ちゃん、
そして咲奈さんとの話を楽しんでください。

あふふふふふ
うふふふふ

スペシャルサンクス。
うでにApple watchを
カブトムシみたいにつけている
担当 澁野様

全てにありがとう。
司馬淳子。

男嫌いな美人姉妹を名前も告げずに助けたら

STORY

男嫌いで有名な同級生の
美人姉妹、亜利沙と藍那。
ひょんなことから2人に
関わることになった隼人は、
なぜか彼女たちから
"特別扱い"を受けることに——。

予測不能な濃厚ラブコメ、
コミックス1巻が登場!

otokogirai na bijin shimai
wo namaemo tsugezuni tasuketara
ittaidounaru ?

bijin shimai

男嫌いな美人姉妹を名前も告げずに助けたら一体どうなる?

otokogirai na bijin shimai wo namae mo tsugezuni tasuketara ittaidounaru ?

1

漫画 司馬漂子
原作 みょん
原作イラスト ぎうにう

Kadokawa Comics A

design: AFTERGLOW

名前も告げずに助けたら
漫画 司馬淳子
KADOKAWA

Kadokawa Comics A
1
男嫌いな美人姉妹を名前も告げずに助けたら一体どうなる？
一漫画一 司馬淳子 一原作一 みょん 一原作イラストー ぎうにう
Kadokawa Comics A
男嫌いな美人姉妹を一体どうなる？
1
一原作一 みょん
一原作イラストー ぎうにう
角川

角川コミックス・エース

男嫌いな美人姉妹を名前も告げずに助けたら一体どうなる？①

漫画　司馬淳子
原作　みょん
原作イラスト　ぎうにう

2024年4月10日　発行
ver.001

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
角川コミックス・エース『男嫌いな美人姉妹を名前も告げずに助けたら一体どうなる？①』
2024年4月10日　初版発行

発行者　山下直久
発行　株式会社KADOKAWA
https://www.kadokawa.co.jp/
編集企画　コミックニュータイプ編集部

●お問い合わせ
https://www.kadokawa.co.jp/　（「お問い合わせ」へお進みください）
※内容によっては、お答えできない場合があります。
※サポートは日本国内のみとさせていただきます。
※Japanese text only

装幀・デザイン　AFTERGLOW

初出　『コミックニュータイプ』2023年6月27日〜11月28日配信分